

春風駘蕩〜風の便り〜

春の兆しを感じられる今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。日頃より当施設の運営にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。
三月は別れと出会いが交差する季節ですね。ご利用者の中には、ご家族の迎えられない新たな門出に感慨深き思いを馳せておられる方も少なくないのではございませんか。ご面会の折々などにもそうした話題に花を咲かせていらつしやるかと存じます。

「春風に 思い出揺れて旅立ちて また新しき道を歩まん」

人生の節目というものは、すべからず貴重な経験になることでしょうか。そこでご利用者の皆様が家族の歩みを温かく見守りながら、その一方でご自身の日常をもより充実させてお過ごしになれますよう、私たちも尽力してまいります。そして春にふさわしい行事やお食事をご用意し、多量なりとも日々の生活に彩りを添えられればと思っております。今後も皆様様が安心して過ごされるようお願い申し上げます。何卒宜しくお願い申し上げます。

理事長 吉田 巖

相談室よりこんにちは



「介護老人保健施設ならではのショートステイ」

介護老人保健施設のショートステイ(泊まりの介護サービス)だからこそできる支援をご紹介します。
当施設のショートステイは、医師、看護師、介護職、リハビリ専門職(理学療法士・作業療法士・言語聴覚士)が連携していることが大きな特徴です。

「医療面のサポート」：持病がある方や、日常的な医療ケアが必要な方も安心して過ごいただけます。
(服薬管理・インスリン注射・在宅酸素療法・軟膏処置・ストーマケア・経管栄養など)

「リハビリテーション」：滞在期間中は、動作練習に取り組みさせていただきます。ご自宅での生活が続けやすいよう支援します。

「急ぎで利用したい」「まずは相談だけ」という場合も、支援相談員までお気軽にお問い合わせください。

厨房コラム

【毎月二十九日は『にく(肉)の日』です】

じゅんぽう恒例の「にくの日」(二月は九日)も、皆様にご愛顧いただき、おかげさまで十五年目を迎えることができました。おかげさまで十五年目を迎えることになりました。国産の牛肉を使ったシチューや人気メニューは、特製煮込み料理です。厚みがありながら、口の中での肉の柔らかさを上げています。召し上がる際は、肉を甘辛く煮込んで「大和煮」を召し上がってください。味はしっかりと染み込んでお肉が、ご飯ともよく合います。季節を感じる一皿をご堪能いただけますよう、厨房一同努めてまいります。



厚切りビーフシチュー (11月)

ポトフ (1月)

牛肉の旨味が詰まった大和煮 (2月)

じゅんぽう取り組み紹介

【排泄パッドの適切な使用について】

じゅんぽうでは、お一人おひとりの排泄間隔に合わせたパッドをご使用いただいております。
「漏れが不安だから」と過剰に大きなパッドを使用することは、動きを妨げたり、皮膚トラブルの原因になる可能性があります。
私たちが、安易にパッドを大きくするのではなく、左記のプロセスを大切にしています。

① 排泄時間の把握：
適切なトイレ誘導：

② トイレのご案内し失禁そのものを減らします。

③ お声掛けの徹底：
ご本人の意思を尊重したサポートを心掛けます。

この取り組みについては、昨年十一月に山口県で開催の「第三十六回 全国介護老人保健施設大会」で、排泄委員長・上條が発表を行いました。

(下段右側に写真)



発表の様子 (写真右側が上條)

第36回 全国介護老人保健施設大会山口 2025.11.27-28

マネキン人形を使い、排泄ケアの実技練習も行なっています。

地域との交流

【『小さなうち保育園』との交流(十二月)】
ご利用者様が保育園を訪問され、手作りのクリスマス飾りを園児のみなさんへプレゼントされました。ご利用者様から、「元気をもらって嬉しかったです。じゅんぽうにもまた来てね。」と声をかけておられました。

【『下京雅小学校』との交流(十二月)】
今年度も三年生のみなさんを対象に、「高齢者の疑似体験」などの出張授業を行いました。車椅子の操作体験をさせていただきました。感想をいただける事を楽しんでおりました。自分も嬉しかった。生活が大変だと、嬉しかった。



保育園への訪問
プレゼントを手にした園児さんの表情はキラキラとしていました☆

小学校への訪問
マットの段差を乗り越える体験の様子。

ご利用者様俳句・川柳

もう一度 花咲かせようか

老春に
デイケア K・K様

北のかた 迷わぬ摂理 花だより

デイケア M・M様

おはようと 一日はじまる

青空と
デイケア S・T様